

野辺地高等学校だより

High School

8月号

文化祭「瞬彩」

7月18日(土)、19日(日)の2日間にわたり、本校文化祭が開催されました。今年のテーマは「瞬彩(しゅんさい)」。《一人ひとりがその瞬間を輝かせ、一瞬一瞬を色鮮やかに楽しい時間にしよう》という思いのもと、生徒たちは準備を進めてきました。当日は多くの方に足を運んでいただき、来校者は141名となりました。3年生は焼きそば、焼き鳥、かき氷などの模擬店を運営しました。材料の注文や試作、味付けの検討から当日の調理・販売まで、生徒たちが主体となって計画し、工夫を重ねながら準備を進めました。初めて経験する作業も多く、戸惑う場面もありましたが、互いに協力し合いながら取り組み、学年全体が一つになって文化祭を盛り上げました。校内では、1・2年生や演劇部による展示・発表が行われ、日頃の活動の成果を発揮しました。ご来場いただいた皆様、そして文化祭の運営にご協力いただいた保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。



書道部パフォーマンス



全校イベント ゲーム



《3年模擬店》



《クラス展示の準備》



父母と教師の会の様子



演劇部の発表



生徒全員で準備



民俗芸能「ささ踊り」 1学年

7月10日(金)と16日(木)の2回にわたり、本校1学年を対象に、総合的な探究の時間を活用して民俗芸能「ささ踊り」の学習を実施しました。この事業は、野辺地町の歴史や文化を理解し、地域の伝統芸能を後世へ伝え継承していく人材を育成することを目的として行われたものです。講師には、ささ踊り保存会の皆様をはじめ、町おこし協力隊、歴史民俗資料館総括主査山崎さんをお招きしました。講師の方々から、ささ踊りの歴史や地域における役割について学んだ後、体育館で実際に踊りの体験を行いました。最初は慣れない動きに戸惑い、講師の動きを真似していましたが、練習を重ねるうちに少しずつ踊りの流れをつかみ、歌に合わせて踊れるようになりました。今回の学習を通して、生徒たちは地域に受け継がれてきた伝統芸能の魅力に触れるとともに、文化を継承していくことの大切さについて理解を深めることができました。



講師の方々

高校野球青森大会 全校応援

7月8日(水)に六戸メイプルスタジアム、14日(火)に青森市営球場で行われた第108回全国高等学校野球選権青森大会の全校応援に参加しました。途中、雨が降る場面もありましたが、生徒たちはメガフォンを手に熱い声援を送りました。本校の野球部員は3年生1名で、上北連合の一員として出場しました。エースピッチャーとしてマウンドに立ち、チームをけん引する活躍を見せました。



【閉庁期間について】

◎本校では、「学校閉庁期間」を下記のとおり実施します。

○学校閉庁期間○ 夏季休業期間中
令和8年8月10日(月)～
令和8年8月15日(土)

○学校閉庁期間の対応○

閉庁期間中の緊急連絡先については、生徒指導保健部発行の『夏季休業中の注意事項』をご覧ください。



↑HPでも
ご覧になれます。